

「ケアする病院ネットワーク」の発足と第1回立ち上げ記念研究会が開催されました。



2025年2月7日（金）、AP浜松町（東京都港区）で開催された「ケアする病院ネットワーク 第1回立ち上げ記念研究会」に、医療法人新成医会総合リハビリテーションセンターみどり病院（以下:当院）が発起人として参加しました。

- 「ケアする病院ネットワーク」について

「ケアする病院ネットワーク」（以下:研究会）は、医療法人大誠会 内田病院 田中 志子理事長が代表となり、患者さん中心のケアの実現を目的に日頃から身体拘束ゼロを目指した医療を実践する全国各地の10か所（※以下発起人）の医療機関が共に立ち上げた研究会で、医療を実践する中で得た知見や事例を共有することで、患者さんの治療とケアの在り方を考え、医療の質向上を図ろうとする取り組みです。今後も志を共にする医療機関を増やしつつ、身体拘束をなくす取り組みを通じて、患者さんの人権・尊厳を守る医療の実現を目指していきます。

※発起人一覧（順不同）

医療法人大誠会 内田病院（群馬県）、群馬大学 山口晴保名誉教授、平成医療福祉グループ、医療法人社団元気会 横浜病院（神奈川県）、医療法人慶友会 城東病院（山梨県）、特定医療法人南山会 峡西病院（山梨県）、医療法人三井会 神代病院（福岡県）、医療法人 中津第一病院（大分県）、医療法人新成医会 総合リハビリテーションセンターみどり病院

-「第1回立ち上げ記念研究会」

研究会でははじめに医療法人大誠会 内田病院の理事長田中志子先生よりネットワークの設立趣旨説明がされ、力強いメッセージが発信されました。

発起人紹介の他、特別記念公演として厚生労働省 医政局 医療課長 林 修一郎氏より「これからの医療におけるケアの展望」というテーマでご講演いただきました。また、実践事例として4病院から取り組み発表が行われ、その後ディスカッションの場も設けられました。

最後に厚生労働省 大臣官房 厚生科学課長 眞鍋 馨氏による総括が述べられ、本研究会が締めくくられました。

当院は、今後も志を共にする連携医療機関の皆様と共に取り組みを進め、患者さんの尊厳を大事にした医療提供の実現を目指していきます。

